

とうしん地域振興協力基金

恵那の2団体に助成金

恵那市の「恵那の里次米^{しんまい}のりまつり実行委員会」と「佐藤一斎顕彰会」が、東濃信用金庫(多治見市)の公益財団法人とうしん地域振興協力基金から本年度助成金を交付され、授与式が恵那市役所で開かれた。

同基金は県内の地域活性化のため産業の振興や社会福祉の向上など公益的な事業に対し助成。助成額は5万円。同実行委は、2012年から恵那産の米が朝廷に献納された行事を再現し

の鈴木隆一会長は「一斎先生の教えを、より広めていきたい」とそれぞれ語った。
(服部潤)



助成金を手にする河村尚徳会長(左)と鈴木隆一会長(右)ら恵那市役所

ている。同顕彰会は、昨年10月に一斎生誕250周年を迎え、言志祭を開催するなどの活動をしている。

授与式で東濃信金の土屋博義常務理事は「助成金を地域活性化のため活用してほしい」と話した。同実行委の河村尚徳会長は「盛大な次米まつりができるよう準備をする」、同顕彰会